



ジョーカー

トレーニングブック

ver.1

情報活用能力の育成を加速させる

2024年9月



発行元

一般社団法人国際エデュテイメント協会



目次

トレーニングブックの使い方 & 情報活用能力について	3-5
基本操作について	6-10
課題の設定について	11-15
情報の収集について	16-20
整理分析について	21-25
まとめ表現について	26-30
ふりがえり・改善について	31-35
情報モラル・セキュリティについて	36-40
おわりに	41



トレーニングブックの使い方



これで情報活用能力を伸ばし、これから生きる力にしよう。

トレーニングブックでは、ジョーカツの診断のあとに具体的に何をどのように取り組むべきか理解することができます。10分から15分でできるトレーニングなので気軽に挑戦できます。

ゴール

このトレーニングブックの目的は、自分の情報活用能力の現在地から一歩先へ進める手立てを見つけ・伸ばすことです。

トレーニングブックでできること

- ① ジョーカツ診断結果を見て、具体的に何をどのように取り組むべきかわかる
- ② それぞれの項目ごとに10分から15分くらいのトレーニングをすることができる
- ③ トレーニングブックを使うことで、日々を生活する中で、情報活用能力を意識するようになる

トレーニングブックの利用シーン

ジョーカツ直後に

朝学習に

宿題・家庭学習に

利用手順

- 1 診断結果の各項目の点数を確認する
- 2 伸ばしたい項目を決める (得意なところ、苦手なところ、どちらでも)
- 3 伸ばしたい項目のページへ行く
- 4 朝学習・宿題などの時間で10分~15分程度で取り組む

情報活用能力について

学習の基盤となる資質・能力の一つ

情報活用能力とは？

現代社会において非常に重要なスキルです。情報が溢れるこの時代、正確で信頼性のある情報を見極め、適切に活用することは、個人の成長や社会の発展において欠かせません。例えば、インターネットを通じて得られるたくさんのデータを分析し、自分の行動に役立てる力が求められます。また、情報を効果的に共有し、他者と協力して問題解決に取り組む能力も重要です。

さらに、情報の正確性や信頼性を判断するためには、批判的思考力も必要です。フェイクニュースや誤った情報が簡単に拡散される現代では、情報を鵜呑みにせず、自らの判断力を駆使して検証する姿勢が求められます。

情報活用能力は、学生だけでなく、社会人にとっても生涯にわたって重要なスキルです。これを身につけることで、個々人がより豊かな人生を送り、社会全体の知識基盤を強化することができるでしょう。



学習の基盤となる資質能力

文部科学省は、「言語能力」「情報活用能力」「問題発見解決能力」の3つが、あらゆる学習において基盤(ベース)となる資質・能力であると定めています。

どんな教科でも、どんな授業でもこれら3つはとても重要です。

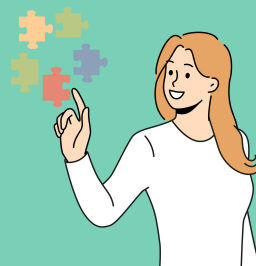
言語能力



情報活用能力

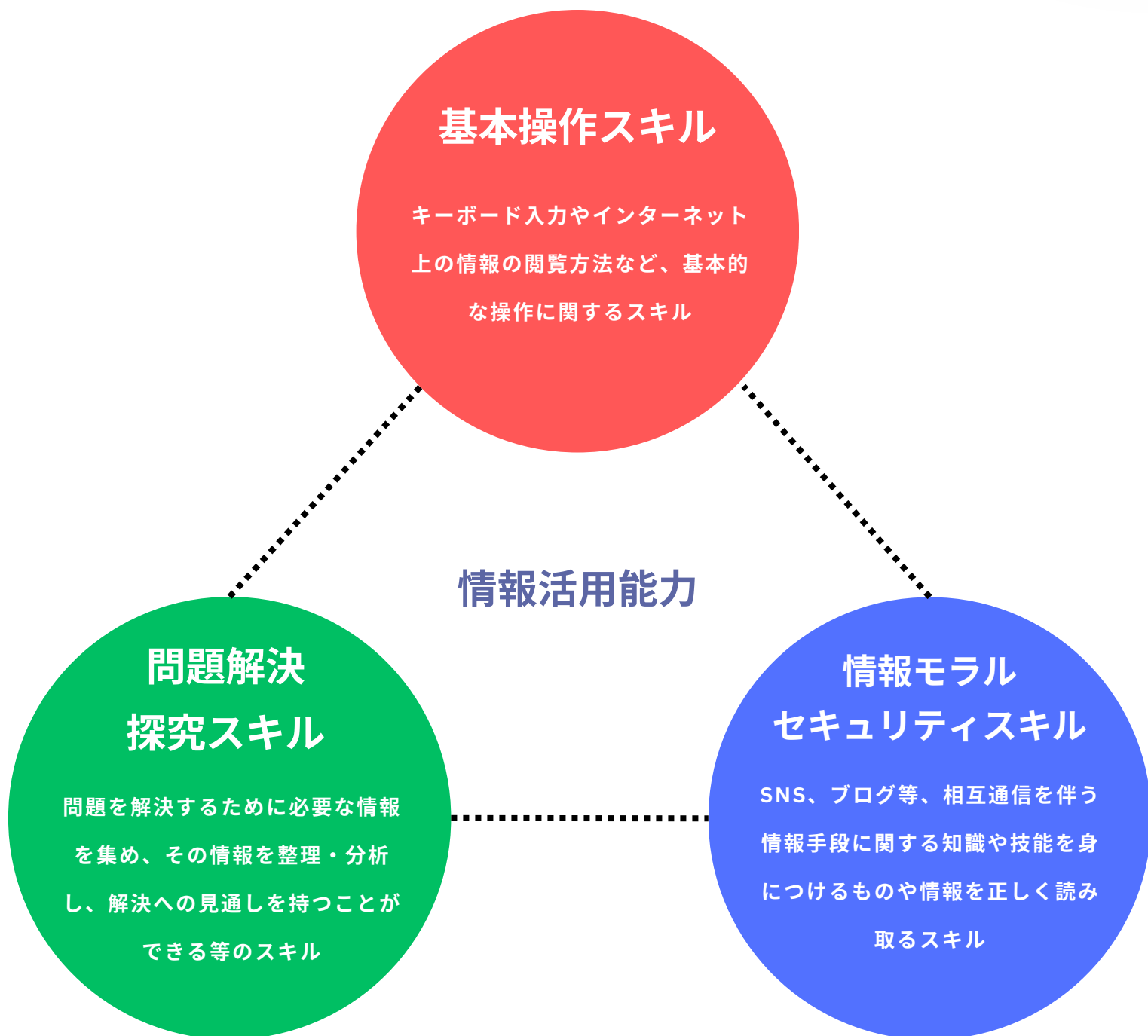


問題発見解決能力



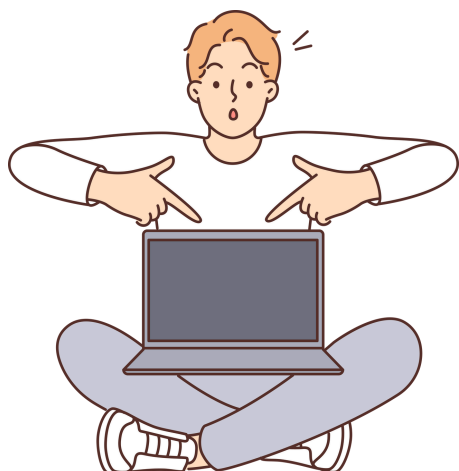
ジョーカツで測る3つの分野

情報活用能力を診断する「ジョーカツ」では、以下の「基本操作スキル」「問題解決探究スキル」「情報モラル・セキュリティスキル」の3つの分野を診断します。また、このトレーニングブックでもこれらのスキルを伸ばす問題がまとまっています。



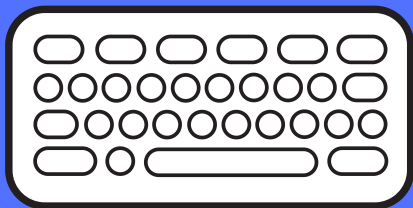
出典：文部科学省, 「学習の基盤となる資質能力となる情報活用能力の育成」
https://www.mext.go.jp/content/20201002-mxt_jogai01-100003163_1.pdf

基本操作

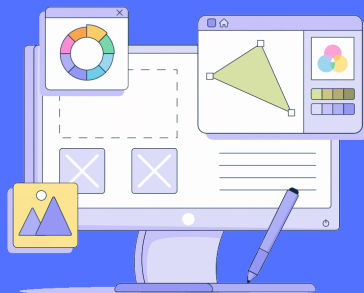


基本操作スキルについて

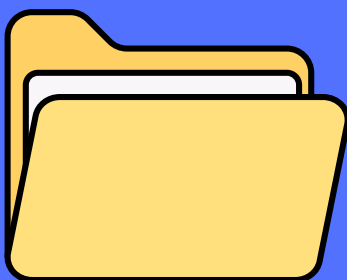
基本操作スキルとは、キーボード入力やインターネット上の情報の閲覧方法など、基本的な操作に関するスキルのことを指します。



タイピング



画像・動画編集



フォルダ分類



クラウドの活用

基本操作スキル

トレーニングチェックリスト

CHECKLIST

ジョークツ点数目安

0-6点

- 端末のボタンの位置を知っている (電源ボタンやカーソル位置把握etc..)
- タイピングのときに指の位置がわかる
- 端末で写真を撮ることができる
- 画像フォルダに保存された写真を拡大したりできる

7-14点

- 1分間に100文字以上キーボードで打てる
- 端末で撮った写真をフォルダに移したり、友達に共有したりできる
- 端末のペイントツールで丸や三角などを使って簡単な絵を描くことができる

15-19点

- 1分間に200文字以上キーボードで打てる
- 端末で撮った写真を切り抜いたり修正することができる
- 授業の感想を1時間でワードなどにまとめる
- 相手に向けてプレゼンテーションスライドを作ることができる

20-24点

- 1分間に350文字以上キーボードで打てる
- 表やグラフを使ったプレゼンテーションを作ることができる
- 授業で学んだことを相手に伝えるようにドキュメントにまとめることができる

基本操作トレーニング内容

初級編

🔗 トレーニング1

できたらチェック



どこにボタンがあるのか、どのような操作をすれば次に進めるのかを理解しよう。

- ✓ 「もどる」や「すすむ」ボタンはどこにあるかわかるかな？
- ✓ URLがどこにあるかわかるかな？
- ✓ 新しいタブを開くことはできるかな？
- ✓ よく使うWEBサイトをブックマーク(お気に入り)に入れよう

🔗 トレーニング2

できたらチェック



ローマ字入力でキーボードを見ながら文章を打てるようになるろう。



🔗 トレーニング3

できたらチェック



ペイントツールで丸や三角などを使って絵を描いてみよう。



基本操作トレーニング内容

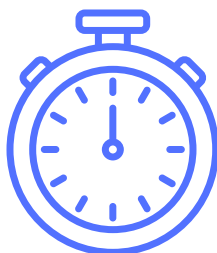
中級編

🔗 トレーニング1

できたらチェック



ローマ字のキーボード入力で1分間に300文字程度入力できるようになろう。(外部のサイトで試してみてね。)



🔗 トレーニング2

できたらチェック



下書いてある操作を全てできるようになろう。

- ✔ タブレットで写真を取り、写真のフィルターをかけて色を変えたりする
- ✔ とった写真をアルバムから別の資料に加えたり、友達や先生に共有する
- ✔ とった写真から簡単な動画を作成する

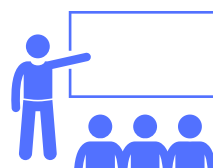


🔗 トレーニング3

できたらチェック



「自分の趣味」についてプレゼンテーションを作成しよう。
(パワーポイントやGOOGLE SLIDE、KEYNOTEで作成してね)



基本操作トレーニング内容

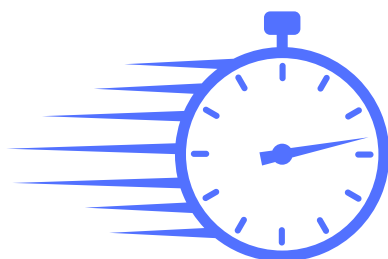
上級編

🔗 トレーニング1

できたらチェック



ローマ字のキーボード入力で1分間に400文字程度入力できるようになろう。(外部のサイトで試してみてね。)



🔗 トレーニング2

できたらチェック



共同編集作業を友達としよう。(スライドやドキュメント、表計算ソフトなどなんでもOK)



🔗 トレーニング3

できたらチェック



表計算ソフト (Excel、スプレッドシート、Numbers)で順番を並び替えたり、計算を手入力ではなく、関数を使って作業しよう。(sum, count ifなど)



課題の設定



課題の設定スキルについて

課題の設定スキルとは、日常の生活や出来事などから問題意識を持ったり、根拠のある予想や疑問を持つことができ、またその疑問の解決に向けて目標を明らかにすることができる力です。



日常の
不思議なこと



不思議に思った
ことを共有



ニュースから
課題を考える



アンケート調査
の計画

課題の設定スキル

トレーニングチェックリスト

CHECKLIST

ジョークツ点数目安

0-6点

- 日常で気づいたこと(友達と遊んだ話、テレビで見た面白い話など)をノートに100字程度でまとめることができる
- 日常で気づいたことを友達・家族に話すことができる
- 教科書を開き、興味のある話から質問や疑問点を考えることができる

7-14点

- 社会課題を探し、問題点についてノートにまとめることができる
- 調べた社会問題をクラスの友達と共有することができる
- 友達と話した内容を参考にし、自分の考えをまとめることができる

15-19点

- 社会課題を探し、問題点と解決策をまとめることができる
- グラフから問題点を探し出すことができる
- 調べた問題について解決方法の手順をまとめることができる

20-24点

- 調べた社会問題に対し、テーマ(問題設定)を決めることができる
- 身近な人に社会問題についてインタビューすることができる
- グラフや統計情報を調べ、社会問題を明確にすることができる

課題の設定トレーニング内容

初級編

🔁 トレーニング1

できたらチェック

1日目 2日目 3日目

「学校や家で『なんでだろう?』と思ったことを、3日間毎日1つ見つけてみよう。たとえば、どうして雨は降るのかな?、犬がしっぽを振るのはどうしてかな? 身近なことを探してみよう。」

🔁 トレーニング2

できたらチェック

1日目 2日目 3日目

疑問に思っていることを紙に100文字程度で書き出したり、友達や家族にわかりやすく説明できるようにしよう。

🔁 トレーニング3

できたらチェック

1日目 2日目 3日目

社会の教科書を開いて、興味がある話や文章を見つけ、その内容について疑問に思うことを考えてみよう!

課題の設定トレーニング内容

中級編

トレーニング1

できたらチェック



1つニュースを取り上げて、その問題点と解決策を書けるようになる。

取り上げたニュース：

問題点：

解決策：

トレーニング2

できたらチェック



見つけた問題について、インターネットで調べてみて、わからなかったことや新たに疑問に思ったことを紙に書き出してみよう。たとえば、『どうしてこの問題が起こるの？』や『どうやって解決するの？』といった具体的な質問を書いてみよう。

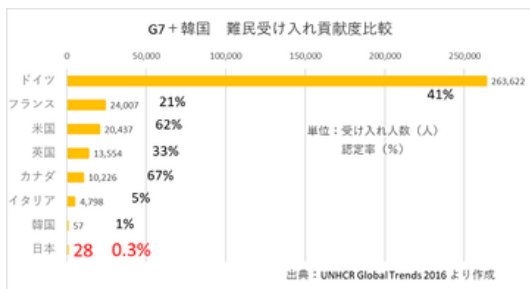
トレーニング3

できたらチェック



グラフやデータから問題点や疑問点を書き出せるようになる。

問題1)



出典：難民支援協会
https://www.refugee.or.jp/report/refugee/2017/09/g7_17/

問題2)

国	ビッグマック価格
スイス	1151円
ノルウェー	1031円
ユーロ圏	867円
アメリカ	831円
メキシコ	794円
オーストラリア	748円
韓国	607円
タイ	557円
中国	521円
日本	450円

参照元：The Economist

出典：いまから投資
<https://imakara.traders.co.jp/articles/2720>

課題の設定トレーニング内容

上級編

トレーニング1

できたらチェック



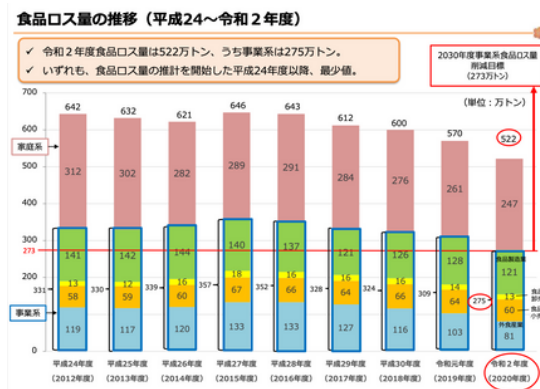
日本は地震大国であると言われています。そこで「災害への備え」についてインターネットで調べたり、人に聞いたりしながら、どういふことをする必要があるか300文字程度でまとめよう。

トレーニング2

できたらチェック



2030年度事業系食品ロス量削減目標の赤線をみてみよう。
平成24年から令和2年度において達成度具合はどうなっているかな。



引用元：農林水産省 食品ロス量の推移（平成24年度から令和2年度）

トレーニング3

できたらチェック



日本の食品ロスについて、自分の意見をまとめたり、発表するために、どのような手順で進めることが良いか順番を書き出そう。

以下を参考にして考えてみてね。

そもそも食品ロスとは何か？
最初にその意味をみんなに説明するべきかな？

相手に納得してもらうためのグラフはどのタイミングで入れたらわかりやすいかな？

情報の収集スキル



情報の収集スキルについて

情報の収集スキルとは、実体験や実験、アンケートなど、インターネットなどでは調べることのできない情報を集めたり、本や新聞、インターネットなどの情報を集めたりする力です。



日常の
不思議なこと



不思議に思った
ことを共有



ニュースから
課題を考える



アンケート調査
の計画

情報の収集スキル

トレーニングチェックリスト

CHECKLIST

ジョークツ点数目安

0-6点

- 情報の集め方について理解している
- 本やインターネットで情報を集めるよさや問題点を知っている
- インタビューを行ったことがある

7-14点

- 調べる目的に応じた情報を集めることができる
- アンケートや聞き取り調査をすることができる
- 目的に応じてどのように情報の集めるかを理解することができる

15-19点

- インターネットで検索をするときにキーワードを選んで検索できる
- 社会問題を解決するために必要な情報を集められる
- インターネットや本など複数の視点から2つ以上の情報を調べられる

20-24点

- 調べるときには教科書、資料集、本、インターネットなどを総合的に使用することができる
- 説得力を持たせるためのデータを調べたり、アンケートを行うことができる

情報収集トレーニング内容

初級編

🔁 トレーニング1

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

情報の集め方について理解を深めよう

情報源にはいくつか種類があります。

1)インターネット、2)本（図書館）、3)教科書、4)新聞

それぞれの情報源の持ちょうを調べ、どんな種類の情報が得られるか書き出してみよう。

🔁 トレーニング2

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

本で情報を集めるメリット・デメリットをそれぞれ3つずつ書き出そう。

インターネットで情報を集めるメリット・デメリットをそれぞれ3つずつ書き出そう。

🔁 トレーニング3

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

気になる・調べたいトピックについて人に聞いてみることも情報収集の1つ（インタビュー）です。

インタビューをすることに慣れてみよう。

友達5人に「休み時間や放課後、どんな遊びをしているか」聞いてみよう。

情報収集トレーニング内容

中級編

🔗 トレーニング1

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

日本の環境問題について現状と課題をまとめたい。
必要な情報を得るために、検索すべき単語や項目は何かな。

たとえば、「日本・環境問題・種類」

このようにどの単語を組み合わせれば必要な情報が出てくるか
最低3つ考えてみよう。

🔗 トレーニング2

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

インターネットだけではなく、いろいろな人の意見や小さい実験をして
情報収集してみよう。

「ゴミ問題」について家族、お友達、先生の全5人から意見を聞き、ノートにまとめよう

- 質問を事前に5つ程度考えよう
- 聞いた意見をドキュメントにまとめよう

🔗 トレーニング3

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

気になるトピックやテーマについてGoogle/Microsoft formでアンケートを作ろう。

アンケートの目的を整理しよう

- 誰に対して、何のためにアンケートをとるのかな？
- 質問数、質問内容を考えよう

情報収集トレーニング内容

上級編

🔗 トレーニング1

できたらチェック



日本の少子高齢化について、3つの異なる情報源（インターネット、図書館、新聞）で調べ、共通点と違いをノートにまとめよう

🔗 トレーニング2

できたらチェック



日本における少子高齢化を先生に説明したい。
先生は数字やグラフが見たいと言っている。

インターネットで検索した際に、どの情報源を拾うべきだろうか。
拾うべき情報源には○を。拾うべきでないと思う情報には×を。

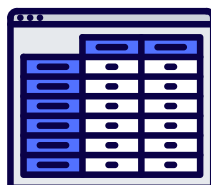
- () 厚生労働省「我が国の人口について」
- () 個人ブログ「私が思う日本の未来」
- () 日本経済新聞「出生数1～6月、5.7%減の35万人
通年初の70万人割れも」

🔗 トレーニング3

できたらチェック



日本の少子高齢化についてクラスで発表する。
問題点を指てきするために、グラフや統計（数字）を使いたい。
インターネットで得た画像のグラフをそのまま使うのではなく、表計算ソフト(Excelや
スプレッドシート、Numbers)を使って再作成してみよう。



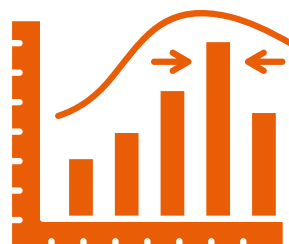
整理分析スキル

整理分析スキルについて

整理分析スキルとは、文章やグラフなどの情報を正確に理解したり、何かのグループに分たり、並び替えたりしながら、自分の考えを持つ力です。



表やグラフを
理解する



特徴や傾向を
見つける



並び替えを
する



分析した内容を
まとめる

整理・分析スキル

トレーニングチェックリスト

CHECKLIST

ジョークツ点数目安

0-6点

- 簡単な表やグラフを作る
- 同じ種類をグループに分ける
- 調べた情報を並び替える

7-14点

- 調べる目的に応じた情報を集める
- アンケートや聞き取り調査をする
- 目的に応じてどのように情報の集めるかを理解する

15-19点

- インターネットで検索をするときにキーワードを選んで検索する
- 社会問題を解決するために必要な情報を集める
- インターネットや本など2つ以上の情報を調べる

20-24点

- 調べるときには教科書、資料集、本、インターネットなどを総合的に使用する
- 説得力を持たせるためのデータを調べたり、アンケートを行う

整理分析トレーニング内容

初級編

🔁 トレーニング1

できたらチェック



表の種類には何があるかな？「表・種類・わかりやすく」と検索にかけてみよう。
最低でも5つあるはずだよ。

🔁 トレーニング2

できたらチェック



クラスメイトに「好きな科目・苦手な科目」についてアンケートを取り、その結果を表に
まとめてみよう（棒グラフ・円チャートなど）

🔁 トレーニング3

できたらチェック



世界の人口数がまとめられている。
人口数は多い順に並べられていない。人口数が多い順に並び替えてみよう。

国名	人口数
パキスタン	240,500,000
中国	1,425,700,000
インドネシア	277,500,000
インド	1,428,600,000
米国	300,400,000

整理分析トレーニング内容

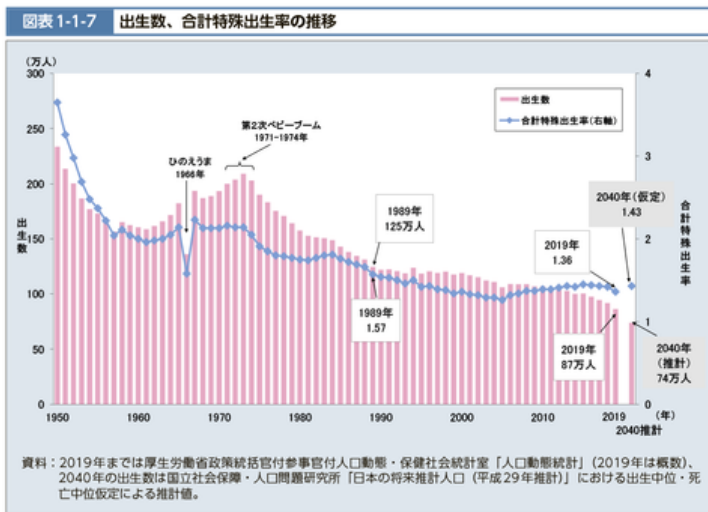
中級編

トレーニング1

できたらチェック



以下は日本の出生数(子どもの生まれた数)についてまとめられたグラフである。このグラフの変化や傾こうを考えてみよう。発見したことを最低3つは書いてみよう。



引用元：厚生労働省(令和2年), 「令和2年版厚生労働白書」

トレーニング2

できたらチェック



以下は東京オリンピックのメダル獲得数トップ10か国の比較の表である。この表から何がわかるのか、共通点をそれぞれ3つ見つけてみよう。

メダル獲得数トップ10か国の比較
最終結果

TOKYO 2020

金メダルの数	銀メダルの数	銅メダルの数	メダルの総数	人口100万人当たりのメダル獲得数	2019年GDP1兆ドル当たりのメダル獲得数		
1 米国	39	41	33	113	2.12	ROC	42.51
2 中国	38	32	18	88	1.78	オランダ	37.89
3 日本	27	14	17	71	0.96	豪州	31.08
4 英国	22	21	22	65	0.67	英国	22.18
5 ROC*	20	28	23	58	0.51	イタリア	19.14
6 オーストラリア	17	7	22	46	0.49	フランス	11.46
7 オランダ	10	12	14	40	0.46	日本	10.54
8 フランス	10	12	11	37	0.44	ドイツ	8.89
9 ドイツ	10	11	16	36	0.34	中国	5.69
10 イタリア	10	10	20	33	0.06	米国	5.09

*ロシア五輪委員会

出典:AFP/olympics.com/tokyo-2020/worldpopulationreview.com/IMF AFP

引用元：AFP BBニュース(2021), 【図解】メダル獲得数トップ10か国の比較

整理分析トレーニング内容

上級編

トレーニング1

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

二つの表を見て共通点や違いについてそれぞれ3つ書き出してみよう。

順位	都道府県名	生産量(トン)
1	新潟県	591,700
2	北海道	540,200
3	秋田県	458,200
4	山形県	359,300
5	宮城県	344,700
6	福島県	327,600
7	茨城県	316,400
8	栃木県	284,200
9	千葉県	265,700
10	岩手県	249,100

引用元：農林水産省「作物統計調査(確定値)」(2024年2月29日)

順位	都道府県名	生産量(トン)	割合
第1位	青森県	463,000	60.7%
第2位	長野県	135,400	17.7%
第3位	岩手県	47,200	6.2%
第4位	山形県	41,500	5.4%
第5位	秋田県	25,200	3.3%
第6位	福島県	21,100	2.8%
第7位	北海道	8,270	1.1%
第8位	群馬県	6,850	0.9%

(農林水産統計)

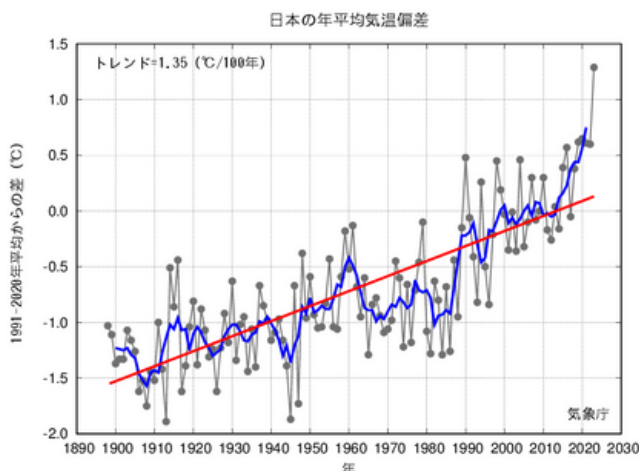
引用元：青森県庁「データで見るりんご(2022年4月27日)

トレーニング2

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

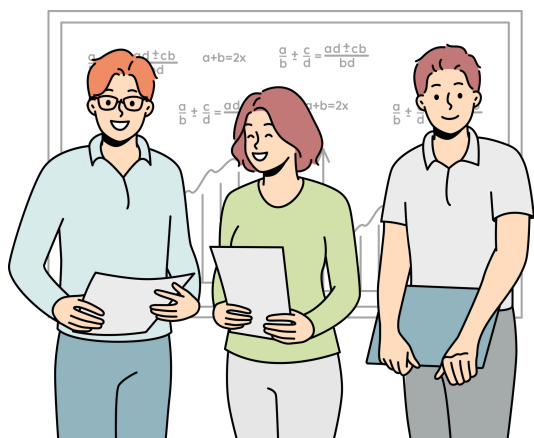
以下のグラフを見て、わかったことをまとめ、その後どうすれば良いか自分の意見を書こう。



引用元：気象庁「日本の年平均気温」(2023年)

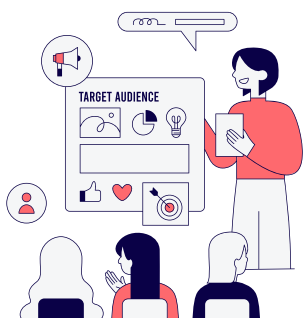
わかったこと	どうすれば良いか？

まとめ・表現スキル



まとめ・表現スキルについて

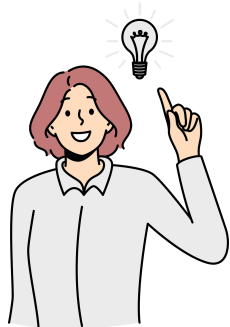
まとめ・表現スキルとは、自分の思いや伝えたい内容が伝わるようなデータを使うことや使用する言葉、表現を工夫できたり、なぜそれを伝える必要があるのかを考えながら、わかりやすく伝える力です。



自分の思いを
入れる



データや理由を
入れる



聞き手に伝わり
やすい内容



正しい言葉や
表現をする

まとめ・表現スキル

トレーニングチェックリスト

CHECKLIST

ジョークツ点数目安

0-6点

- どのようなまとめ・表現があるのを知っている
- 自分が住む地域の情報をポスターにまとめることができる

7-14点

- 様々な種類のグラフ(折れ線グラフ、円グラフ)で表現する
- 作ったグラフからどのようなことが読み取れるか書き出すことができる
- 友だちにグラフと考えたことを共有できる

15-19点

- プレゼンテーションを実施できる
- プレゼンテーションの手順を理解している
- わかりやすく相手に伝えるためにスライドを工夫することができる

20-24点

- 与えられた課題に対して回答するプレゼンテーションができる
- 相手が納得する、説得される、共感するプレゼンテーションをすることができる

まとめ・表現トレーニング内容

初級編

🔁 トレーニング1

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

どのようなまとめ方・表現の仕方があるか調べてみよう。

🔁 トレーニング2

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

自己紹介や自分の住んでいる場所の情報をポスターやスライドでまとめてみよう。たとえば、人口や歴史、有名な食べ物、観光地などを紹介してみよう。

🔁 トレーニング3

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

折れ線グラフや表を使いながら自分の住む町の月別気温をまとめてみよう。また、グラフや表からわかることも追加しよう。

まとめ・表現トレーニング内容

中級編

🔁 トレーニング1

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

プレゼンテーションとは何かや手順について調べて、それをプレゼンテーションにしてみよう。

🔁 トレーニング2

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

伝わりやすいプレゼンテーションのデザインや話し方についてをプレゼンテーションにしよう。

🔁 トレーニング3

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

自分の好きな趣味について2分間のプレゼンテーションを作成し、発表してみよう。
(トレーニング1と2で学んだことを活用してね。)

まとめ・表現トレーニング内容

上級編

🔄 トレーニング1

できたらチェック



2024年の国別幸福度ランキングは143カ国中51位でした。
この結果について良い結果だったのか、悪い結果だったのかを明確にし、あなたが考えたこと、こうした方がよいことを3分のプレゼンテーションにしてください。

評価の項目

- ・問題発見：与えられた質問に対して問題を発見することができたか



- ・説得力：データや論文、本など客観的な情報を使って説明することができていたか



- ・独創性：考え方や意見が他の人にはないものになっていたか



- ・表現力：プレゼンテーションはわかりやすく、相手に伝わる内容だったか



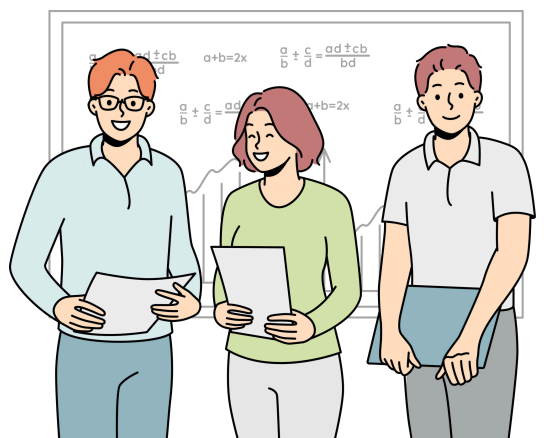
- 時間配分：プレゼンテーションは時間内に終わっていたか



出典：World Happiness Report

<https://worldhappiness.report/ed/2024/happiness-of-the-younger-the-older-and-those-in-between/#ranking-of-happiness-2021-2023>

ふりかえり・改善スキル

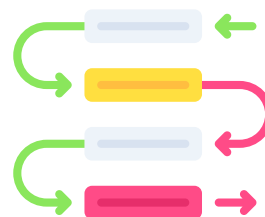


ふりかえり・改善スキルについて

ふりかえり・改善スキルとは、これまで学んだ内容を自分の言葉でまとめたり、自分の学習方法をふりかえり、次に生かすための考えをまとめたりする力です。



これまでの調査や
発表を振り返る



活動の手順は
良かったか



学んだことを
まとめる



次へ生かすため
に何をするか

ふりかえり・改善スキル

トレーニングチェックリスト

CHECKLIST

ジョークツ点数目安

0-6点

- ふりかえり・改善とは何かを知っている
- 授業で学んだことを言葉にして友だちと話すことができる
- 学んだこと、考えたことを書き出すことができる

7-14点

- よかった点だけでなく、直すべき点も考えることができる
- 情報のあつかいについてよかったかどうかを振り返ることができる
- 1回の授業だけでなく、グループワーク全体でのふりかえりができる

15-19点

- 相手に自分の伝えたい情報が伝わっていたのか、評価をすることができる
- 友だちとの協力など自分に関わらず友だちとの関わりについても振り返ることができる
- なぜうまくいったのか、なぜうまくいかなかったのか、理由を書き出すことができる

20-24点

- ふりかえった内容に対して、次に向けた計画を立てることができる
- なぜうまくいったのか、なぜうまくいかなかったのか、理由や背景について書き出すことができる

ふりがえり・改善トレーニング内容

初級編

🔄 トレーニング1

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

ふりがえりや改善とは何かインターネットで調べてみよう。またふりがえりや改善をすることで良い効果についても調べてみよう。

🔄 トレーニング2

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

授業で学んだことを3つノートやタブレット端末常に箇条書きで書き出してみよう。

🔄 トレーニング3

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

ふりがえりの内容を友だちと共有し、話し合ってみよう。話し合ったことを書き出そう。

ふりがえり・改善トレーニング内容

中級編

🔄 トレーニング1

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

授業中に行ったグループワークあーくで、自分の活動をふりがえり、良い点、直すべき点を以下の項目ごとに書き出してみよう。

Keep	良かったこと、続けたいこと
Problem	問題だったこと、うまくいかなかったこと
Try	次にやってみたいこと、うまくいくような手立て

🔄 トレーニング2

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

プレゼンテーションやグループ発表で情報の使い方についてふりがえろう。

- 調べ学習の時に、自分がどのような情報を使ったか考えよう
 - A) どんな検索方法で調べたか
 - B) 選んだ情報の信頼性はあったか
 - C) どの表やグラフを選んだのか
- 今回の調べ学習でやって良かったこと、役に立ったことは何か
- もっとこうすれば良かった、さらに良くする方法は何か

ふりがえり・改善トレーニング内容

上級編

🔄 トレーニング1

できたらチェック



相手に向けて発表した際に自分の伝えなかった情報が伝わっていたかをふりかえろう。

聞く側の目線になって、以下の点について考えてみよう。

- 自分の発表から何を知ることができたか、どんな気づきがあったか
- 自分の発表はわかりやすかったか
- 自分の発表は退屈せずに聞いてられるか
- 自分の発表の話すスピードはどうだったか
- 自分の発表は相手とアイコンタクトが取れていたか

🔄 トレーニング2

できたらチェック



グループワークや個人ワークで学んだこと、ふりかえったことをもとに次の行動計画を立ててみよう。

以下の点について考えてみよう。

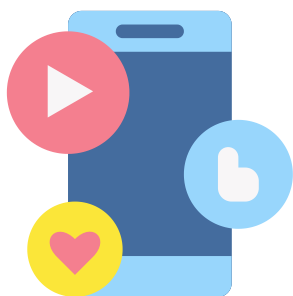
- いつまでに何をすれば良いかを定める
(例：1ヶ月後までに情報収集は終了、来週には図書館で本を借りるなど)
- 行動計画をExcelやスプレッドシートなどの表計算ソフトでまとめる
- グループワークの場合、誰がどの内容をやるのか、役割分担をする
- 実際に計画通りにできたかどうかチェックリストを作る

情報モラル・セキュリティスキル

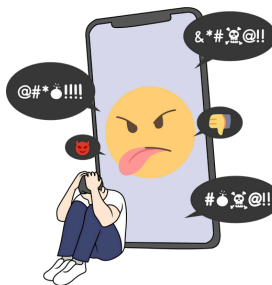


情報モラル・セキュリティスキルについて

情報モラル・セキュリティスキルとは、SNS、ブログ等、お互いに通信をすることができるものを正しく扱う知識やインターネットなどのウソの情報を見極める力です。



SNSの危険性



相手への影響を
考える



著作物の
取り扱い



正しい情報の
取り扱い

情報モラル・セキュリティスキル

トレーニングチェックリスト

CHECKLIST

ジョークツ点数目安

0-6点

- コンピューター・スマホの利用ルールを理解している
- 個人情報を他の人に教えないことを知っている
- 使用時間や危険性について知っている

7-14点

- 誤った情報かそうでないかを判断することができる
- インターネットの情報には偏りがあることを知っている
- 信頼性のある情報とそうでない情報を見分けることができる

15-19点

- 自分が発信する情報がどのように他の人に影響するのか知っている
- 相手にとって不快な情報発信を控えることができる
- SNSなどでトラブルになった際には警察・裁判ざたになることを知っている

20-24点

- 違法なコンテンツをダウンロードしていない
- 著作権について理解し、違反する利用をしていない
- SNSの利用で相手が悲しむようなことはしていない

情報モラル・セキュリティトレーニング内容

初級編

🔄 トレーニング1

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

コンピュータやスマートフォンに関する利用ルールを調べてみよう。最低5つずつは箇条書きに書き出してみよう。例えば、個人情報の取り扱いや利用時間などについても調べてみよう。

🔄 トレーニング2

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

誤った情報とはどのような情報なのかを調べてみよう。友達に正しい情報と誤った情報を比べたクイズを出題してみよう。

🔄 トレーニング3

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

「Wikipedia」「テレビ」「ブログ」「新聞」「本」「論文」「アンケート」「政府から出された資料」「雑誌」を信頼できる順番に並べてみよう。

情報モラル・セキュリティトレーニング内容

中級編

🔁 トレーニング1

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

「田中って全然面白くないよな。いつもすべってるし。」
このメッセージがLINEで友だちの鈴木さんから来ました。田中さんは鈴木さんと同じクラスでお調子者です。さて、あなたはどのような返信をしますか？

🔁 トレーニング2

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

芸能人の不祥事（ふしょうじ）についてSNSは盛り上がっています。それに対してあなたはどのように考えますか。箇条書きにして考えをまとめてみよう。

🔁 トレーニング3

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

あなたがSNS上でシェアしたインターネットニュースは事実ではない情報でした。その後、あなたは何をすべきでしょうか。考えを書いてみよう。

情報モラル・セキュリティトレーニング内容

上級編

🔗 トレーニング1

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

情報の引用方法について調べて、正しい引用を試みよう。

🔗 トレーニング2

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

画像や動画、キャラクターの使用など著作権について調べて、箇条書きに書き出してみよう。学校で使えること、家で使えることをそれぞれ書いてみよう。

🔗 トレーニング3

できたらチェック

1回目 2回目 3回目

知っていることとできることは違います。情報を正しく取りあつかったり、い法ダウンロードやSNSで相手をきずつけないようにするにはどのようにすれば良いでしょうか。あなたの意見を書きましょう。

おわりに

私たちの生きる時代はとても複雑です。

今日の当たり前は、明日には当たり前じゃなくなっている時代です。



そんな時代を生きるために必要なことは、「今」何が起きているのか、正しく読み取る力です。

そして、正しく読み取るには、“情報”が大きな役割を果たします。

うまく情報を活用し、より良い生活を求めて日々生きていくことが必要になります。

情報活用能力は、これからも重要になる能力です。

ぜひこのトレーニングブックがみなさんにとって次につながるものであったら嬉しいです。

一般社団法人国際エデュテイメント協会
代表理事 森 俊介

参考文献

- 文部科学省 (平成30年). 「【情報活用能力の体系表例 (IE-Schoolにおける指導計画を基にステップ別に整理したもの)】」. 文部科学省. https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/05/16/1416859_02.pdf (参照: 2024-09-02)
- 文部科学省 (2020). 「第2章 情報活用能力の育成」. 文部科学省. https://www.mext.go.jp/content/20200608-mxt_jogai01-000003284_003.pdf (参照: 2024-09-02)
- 一般社団法人日本教育情報化振興会 (2021年). 「情報活用能力ベーシック (小学校版)」. 一般社団法人日本教育情報化振興会. <https://www.japet.or.jp/publications/basic/> (参照: 2024-09-02)
- ばそメモkids (2024). 「タイピング速度はどのくらい? 測定方法や平均目安、スピード上げる練習を解説」.
- 株式会社セナネットワークス. <https://www.pc-memo-kids.com/typing-speed#index5> (参照: 2024-09-02)
- 難民支援協会 (2017). 「G7難民受け入れ 貢献度比較」. 難民支援協会. https://www.refugee.or.jp/report/refugee/2017/09/g7_17/ (参照: 2024-09-02)
- 藤崎 竜也 (2023). 「【2023年最新】ビッグマック指数で見る日本の順位は44位」. いまから投資. <https://imakara.traders.co.jp/articles/2720> (参照: 2024-09-02)
- 井出 留美 (2023). 「2021年度(令和3年度)の食品ロス量」. Yahoo!Japanニュース. <https://news.yahoo.co.jp/expert/articles/1109c673102c63aa4a1e0608eba576bf472a1115> (参照: 2024-09-02)
- 厚生労働省 (2019). 「令和2年版厚生労働白書」. 厚生労働省. <https://www.mhlw.go.jp/stf/wp/hakusyo/kousei/19/backdata/01-01-01-07.html> (参照: 2024-09-02)
- AFP BBニュース (2021). 「【図解】メダル獲得数トップ10か国の比較」. AFP BBニュース. <https://www.afpbb.com/articles/-/3360953> (参照: 2024-09-02)
- 農林水産省 (2024). 「作物統計調査 (確定値)」. 農林水産省. <https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/> (参照: 2024-09-02)
- 青森県庁 (2022). 「データで見るりんご」. 青森県庁. <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/ringo/ringo-data023.html> (参照: 2024-09-02)
- 気象庁 (2023). 「日本の年平均気温」. 気象庁. https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/temp/an_jpn.html (参照: 2024-09-02)

発行元 一般社団法人国際エデュテイメント協会

発行日 2024年9月10日



今、これからを生きる力を。